



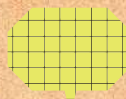
子どもと一緒に外出は、
 周りに迷惑をかけないようにと気をつかう
 でも、私がどんな気をつけていても
 子どもはおかまいなしに、
 泣いたり、走ったり、大声出したり、わがまま言ったり
 時々この子の親は私じゃありませんって、
 すまして通り過ぎたくなる
 きっと、みんな親の顔が見たいって思ってるんだ

そんな時、
 「元気がいいね〜」「お母さんががんばってるね」って
 声をかけてくれた人がいた
 その一言で、私の固くなった心がほろほろほころん
 きゅっと緊張したほほが緩んで、笑顔になった
 そしたらね、急に困った子が元気のいい子に見えた
 そうだよ、私ががんばってるもん
 見ていてくれる人がいる、声をかけてくれる人がいる
 助けてくれる人がいる
 明日からまたこの子と頑張ろう

もくじ

hug kumi ママの座談会
 「西区って、子育てしやすいですか？」… 02
 親子の居場所・地域子育て支援センター 07
 We are 子育てサポーターズ …… 10
 新潟市西区 hug kumi マップ …… 11
 もっと外遊びがしたい …… 13
 仕事復帰までしておくこと …… 15
 坂井輪図書館リニューアル …… 17

hug kumi コラム
 「しつってなんですか？」角張 慶子 …… 19
 子どもと過ごす時間 …… 23
 にいがた市の子育て支援ファミサポ …… 25
 STOP!! 児童虐待 …… 27
 相談場所一覧 …… 29
 編集後記 …… 30



hug kumi ママの座談会

聞かせて
**ママの
 キモチ**

西区って、子育てしやすいですか？

地域で子育てと言うけれど、子育て中のママたちは
 どんなふうに思っているのでしょうか？
 また、どんな手助けや、声掛けがあると、
 地域で子育てしやすいと実感するのでしょうか？
 手助けしたい人と、手助けしてほしい人が
 うまく繋がるには何が必要なのでしょう？
 リアルなママたちの声を聞いてみました。



F ファシリテーター

M hug kumiママ



F 西区で子育てしていて、地域と繋がりながら子育てしているという実感はありますか？

M 県外から引っ越してきたのですが、小学生を筆頭に3人の子どもがいるので、ご近所に「子どもがいるのでうるさくて申し訳ありません」とご挨拶したら、「子どもの声がして嬉しい」と言ってくれました。それからは、お野菜をいただいたり、子どもが帰ってくると「お帰り！」って声をかけてくれるので嬉しいですね。

M 自治会の子ども会で、夏休みに小学生を映画やせんべい王国に連れて行ってくれます。きっかけがあると同じ町内の人たちと顔見知りになれるので、いい行事だなと思っています。

M 私の住んでいるところは、近所づきあいがほとんどなくて、特に日中お仕事に出ている方は、お隣りがどんな方なのかもわからないんですよ。なので、子どもを叱った時に「おかあさん、ごめんなさい！」って子どもに泣き叫ばれると、虐待で通報されたらどうしよう！！と、思わず窓を閉めてしまいます(笑)

M うちを外で子どもが泣いていると隣のおばあちゃんが「どうしたの？」と出てきてくれます…気にかけてもらって嬉しい反面、ご近所のうわさ話をされると、うちの事も見られてるんだな~とちょっと気になります。でも、見てくれる人がいるのは、防犯だったり安心な面もありますね。

M 小学生の息子が、大声で友達とおしゃべりしたり、リコーダーを吹きながら帰ってくると、ご近所に迷惑かと思って、つい叱ってしまうんですよ。本当は、楽しそうにしている子どもをあまり叱りたくはないんだけど…。

そういえば、道でリコーダーを吹く子いないね！



子どもの数が減って、子どもの声をするのが日常でない今日この頃「子どもの声がして嬉しい」と言ってもらえただけで、申し訳なさが減り、親は子どもを叱る回数が減ったり、緊張しないで子育てができるんですね。

Memo



F スーパーなどで、知らない人から声をかけられたり、注意をされるのはどう？

M スーパーに買い物に行ったときに「あら~かわいいね」って声をかけてくれる方がいます。それは、とても嬉しかったです！

M うんうん、この間、子ども用カートが子どもが押している時に「お手伝いしてえらいね」と声をかけてくれて、子どもも嬉しいし、私も嬉しかったなあ。

M 子どもが「パンを買って~」って駄々をこねていた時に、私が「今日はパンは買わないの！」と言っても子どもがきかないのを見て、おじさんが「今日はパン買わないんだって」と言ってくれ、子どもがあきらめてくれてホント助かりました~。





危ないことは
注意してほしいね!

M 子どもがダーっと店の中を走って行ったので追いかけたんだけど、鬼ごっこをしている気になったのか、どんどん走り回って、全然追いつかなかったことがあったんです。周りに人がたくさんいたのに、だれも子どもに声をかけてくれなくて、冷たい視線だけを感じて切なかったなあ。

M そんな時は私のしつげが悪いと思われているのでは…と、ホントに肩身が狭いんですね。

Memo



子どもが悪いことをしている時、親が手を焼いている時は、親と同じ目線で声をかけてくれると嬉しいんですね。ママ達は冷たい視線を感じるのが一番つらいと感じています!



F 地域には、子育てに手を貸したい人たちが沢山いるのですが、どうしていいのかわからないのです。具体的に何か手助けできることなどありますか?

M 県外にいた時に、私の体調が悪いのを知って、近所のママ友が子どもを預かってくれました。新潟では、実家に助けてもらう人が多くて、ママ友同士で助け合う必要がないみたい。転勤族は、助けてくれる人がいなくて大変です!

M 近所と言っても、交流が無いと、どんな人も分からないし、挨拶だけで終わってます。ほどよい距離感でお付き合いできるといいんだけど…

M 私も回覧板をポストに入れちゃうので、ご近所と言っても挨拶程度の関係になってますね。

M 子育て支援センターに行っても、ほかの年代の人や近所の人と知り合う機会はないですね。



M 大人も子どもも年配者もいろんな人が来れる居場所が近所にあると、知り合うきっかけになるんじゃない?

M そうだね、子育てだけじゃなくて、毎日のお料理のアイデアとか生活の知恵とか教えてもらえると私は嬉しいな。

アイディア
アイツ
アイツ



近所に、多世代が交流できる「お茶の間」があると、地域で人と人が繋がるきっかけになりそう。しかし、子育て中の人の行くところ、年配の方の行くところと、それぞれの居場所が横のつながりだけになっているのが現状のようです。

Memo



「ごめんなさい」を「ありがとう」に

子どもを連れて出ると、「ごめんなさい」ばかり言っているみたい。子どもが何かしでかすたびに、声にはならない冷たい視線で見られているようで「ごめんなさい」と言ってしまう。

子どもが危ないことをしている時に注意してくれて「ありがとう」。
困っている私を助けてくれて「ありがとう」。
子どものことを褒めてくれて「ありがとう」。
地域で子育てって「ごめんなさい」を「ありがとう」に変えることかもしれません。



ありがとう